

こうないせいかつ
校内生活

1. 気持ちのよいあいさつや返事がしっかりできるようにしよう。
2. 生活時間を守り、規則正しい安全な行動ができるようにしましょう。
3. 授業中は学習に集中し、進んで勉強に取り組みましょう。

ふくそう
服装

1. 登下校は制服を着用し、登校後は体操服に着替えて活動する。
2. 制服は決められたものを着て、名札を付ける。
 - ・制服の下は、白のポロシャツ、ブラウスのいずれかとする。
 - ・冬季は防寒として制服の下に華美でないトレーナーやセーターなどを着てもよい。
 - ・冬季に防寒着を着る場合は、制服の上に着る。
 - ・冬季はスパッツ・タイツ・レギンス・トレンカなどをはいてもよい。(華美でないもの)

※ただし、上記のものは、体育の時にはかない。(汗の始末がしにくいなど、健康衛生のため)
→体育では、必要なら体操服の長ズボンをはく。
3. 体操服は学校指定のもの。左胸に名札を付ける。
 - ・ハーフパンツ、長ズボンに名札は付けなくてもよいが、どこかに記名をする。
4. 上履き、グラウンド用外靴は白とする。
5. 水泳時は黒か紺のスクール水着を着用し、必ず水泳帽を使用する。
 - ・スイミングスクール等で使用している競泳水着でも、華美でないものならよい。
6. 髪の毛が学習の妨げにならないようにする。(髪ゴム、ピンなど華美でないもの使用)

もちもの
持ち物

1. 学校生活に必要なでないものを持ってこない。
2. カッターナイフ、ねり消しゴムは持ってこない。
3. 筆記用具は、鉛筆、赤鉛筆(または赤ペン)、ネームペン、消しゴムを主なものとする。
4. シャープペンシル(シャープペン)は、次のような理由で、小学校での学習に適さないため学校に持ってこない。
 - *芯がかいたため、手の力が弱い小学生が使うと、折れやすく、文字がうすくなることがある。
 - *いろいろな太さや形があり、正しい持ち方ができない場合がある。(持ち方指導ができない)
 - *芯の入れ替えで授業に集中できないことや芯がつまったりして急に使えなくなることがある。
5. ランドセルや筆箱に余計なものをつけない。目印として一つ付けてもよいが、必ずその物自体に名前を書く。

つうがく どうげこう
通学(登下校)

1. 集団登校班(分団)で、決められた通学路を通り、登下校する。

2. 欠席する場合、遅れる場合には、集団登校班にも連絡する。
3. 7時45分～55分に合わせて登校する。(児童玄関は 7時40分に開く)
4. すすんで、元気よく、あいさつをしましょう。
5. 下校時に知らない人から声をかけられたり、撮影されたりして危険を感じたときは、大声を出して助けを呼ぶか、「子ども110番の家」や近所の家に駆け込む。家に帰ったらお家の人に話し、学校に知らせる。

学校での過ごし方

1. 廊下や教室で走り回らない。階段とばしをしない。ベランダには勝手に出ない。
2. 体育館は決まりを守って使用する。(ボールを蹴らない。ステージに上らない。)
3. 特別教室には授業や掃除以外では入らない。
4. 職員室には、ランドセルや帽子、防寒具などを外し、「失礼します」と言ってから入る。
カギを借りるときには、職員室にいる先生に声をかけてカギをとってもらう。

家に帰ってからの生活

1. 危険な場所や危険なおもちゃを使つての遊びをしない。
2. 自転車に乗るときは決まりを守って安全に乗る。
(ア) ヘルメットをかぶる。
(イ) 国道を走らない。やむを得ず国道を走るときには、歩道を走る。
(ウ) 国道を横断しなければいけないときは、横断歩道または歩道橋を渡る。
(エ) 県道、西街道、トンネルを走らない。
(オ) 二人乗り、併進(2列以上で並んで走る)、手放し運転をしない。
3. 子供だけで校区外へ行かない。
4. 友達同士でお金の貸し借りをしない。
5. 公共の施設を利用するときはマナーを守る。
(ア) 使用する前に係の人に声をかける。
(イ) 静かにすべきところで騒がない。
(ウ) 使った場所、ものはきれいに掃除し、整頓して片付ける。
6. 出かけるときには、お家の人に場所と帰る時刻を伝えてからにする。
7. パソコンやスマホなどでインターネットを使用するときのルールやマナーを守ろう。
(ア) スマートルールを確認しよう。
(イ) お家の人と使うときの約束をしよう。
(ウ) SNS や動画サイトに画像や動画を不用意にアップロードしない。
(エ) SNS や LINE など人に人の悪口などを書き込まない。
(オ) 個人情報の流出に気を付ける。